



武田中学校

〔所在地〕 東広島市黒瀬町大多田 4 4 3-5

〔TEL〕 (0823) 82-2331

〔校長名〕 福田 薫

〔ホームページ〕 <https://takeda.ed.jp>

令和7年度 生徒募集要項

- 募集人員 約 60 名(男女)
- 試験日・試験科目
1月11日(土) 国・算・理・社・面接(グループ)
- 試験科目・配点
国語 40分 100点
算数 40分 100点
理科・社会 40分 100点
合計 120分 300点
- 合否判定
学力検査 重視
調査書 提出不要
面接 重視
英検合格者に加算 5級:5点 4級:10点
3級以上:15点
- 面接
面接形式 1グループ5名
面接時間 10分 面接の先生 3人
質問内容 志望理由、小学校時代の思い出
抱負、一般常識、時事問題
- 合格発表 1月14日(火) 12:00 Web 出願ページ

学校情報

1. 武田 SDGs 宣言！ 盛んな国際交流も

「国際人であれ」これは本校設立以来の教育目標です。2019年度よりSDGsの理念のもと地域社会・国際社会に貢献する様々な実践を重ねています。たとえば大学の先生を招いて講義を行ったり、地産地消やフードロス問題に取り組むお店や農家、企業と一緒に活動したりしています。

また、これまで本校では海外の学校との交流を頻繁に実施してきました。コロナが第5類に移行した昨年からは、常に校内に留学生がいるという環境を再び作り出しています。「真の国際人」を育成する場が、武田にはあります。

2. 中高一貫生の実績と挑戦

本校の中高一貫生は、入学後一人ひとりに対してきめ細やかな指導を行うことにより、著しい成績の向上がみられます。

高校のA(特別進学)コースでは中高一貫生が成績上位を占めており、毎年国公立大学や難関私立大学への合格者を多数出しています。

3. ICT教育 iPad導入8年目

本校が生徒に1人1台にタブレット端末を配付し、授業や家庭学習で利用するようになって、今年で9年目になります。これまで培ってきたノウハウを生かした指導により、生徒は主体的に授業を受け、考え、そして表現することができています。また、学校生活の様々な場面でiPadを用いており、生徒の動画編集能力やプレゼンテーション能力も格段に向上しています。設備においても、普通教室には電子黒板とApple TVを置き、また壁面をホワイトボードにし、机と椅子を全て可動式のものにしたマルチメディア教室も備え、双方向型の授業を展開しています。

土日や長期休暇中も、生徒のiPadと教員とをつなぎ、必要に応じてオンライン補習や添削指導、個別面談も行います。

4. 英語教育

「読む」「聞く」「話す」「書く」という4技能をバランス良く身につけることに重点を置いた英語教育に取り組んでいます。授業では、教科書を用いた形以外に、中学1年生から常勤外国人教師による授業を取り入れ、英語を話したいという意欲を喚起しています。また、イングリッシュキャンプという短期英語合宿を行うことで英語能力の向上を図り、英語検定の合格率向上にもつながっています。

5. 海外語学研修

中学3年次のオーストラリアでの海外語学研修は、提携校であるシドニーの私立学校で実施しています。現地では、英会話や異文化理解の学習はもちろん、ホームステイ先の研修校の生徒と生活を共にして過ごします。(この海外研修への参加には、資格や条件があります。)さらに隔年でシドニーから本校にも生徒が来校し、研修後も長く交流が続く関係作りを目的にしたプログラムを実践しています。なお、シドニーでの研修に参加できない場合は、「パスポートのいらぬ英国」で知られるブリティッシュヒルズ(福島県)で研修を行います。

6. 様々な体験学習

日本の伝統文化や礼儀作法を学ぶ茶道や華道などを授業の中で学びます。講師にはその道のプロを招き、本格的な体験授業を実施しています。そのほかにも、幼児とのふれあい体験や、多方面への校外学習など、生徒の素養を高め視野を広げる多彩な体験学習を行っています。
(エコール：荒銭)

令和6年度 入試結果

入試結果

- 受験者数 68名
- 合格者数 66名
- 入学者数 55名

●合格者平均点

(国語・算数:各100点満点 理科・社会:各50点満点)

国語	64.7点
算数	54.4点
理科	34.4点
社会	31.7点
合計	185.2点

系列高校 武田高等学校 原則全員が内部進学する。